

明治学院大学行きバス乗り場の移転後の運用状況について

2022年度より、徒歩通学者のバス通学への転換を進めるため定期券を導入したほか、履修者数の増加などによる駅前広場の混雑への対応のため、明治学院行バスの輸送力強化などを図っています。

1. 明治学院大学線の運行状況

系統	【明治学院大学線輸送回数】						2022年度					
	4月6日		9月17日		11月12日		4月6日		9月17日		11月12日	
	回数	輸送能力	回数	輸送能力	回数	輸送能力	回数	輸送能力	回数	輸送能力	回数	輸送能力
戸塚駅～明治学院大学南門(各停):往路	51	2,295	62	2,790	47	2,115	51	2,295	62	2,790	47	2,115
戸塚駅～明学学院大学南門(急行):往路	25	1,500	31	1,860	59	3,540	25	1,500	31	1,860	59	3,540
戸塚駅～明学南門～平島:往路	30	1,350	30	1,350	28	1,260	30	1,350	30	1,350	28	1,260
明治学院大学南門～戸塚駅(各停):復路	48	2,160	37	1,665	37	1,665	48	2,160	37	1,665	37	1,665
明学学院大学南門～戸塚駅(急行):復路	38	2,280	60	3,600	75	4,500	38	2,280	60	3,600	75	4,500
平島～明学南門～戸塚駅:復路	30	1,350	30	1,350	30	1,350	30	1,350	30	1,350	30	1,350
遠望橋～戸塚駅:復	0	0	11	495	11	495	0	0	11	495	11	495
	222	10,935	261	13,110	287	14,925	222	10,935	261	13,110	287	14,925

急行:60人計算

各停:45人計算

○最終的なダイヤ改正にて1日の上下線共に**1,815人の輸送能力増**をしました。

【実施内容】

2022年4月6日～Aダイヤ開始	コロナ感染拡大の影響により減便ダイヤにて対応 徒歩通学からバス通学へ移行させる施策で 定期券販売開始
2022年9月17日～Aダイヤ開始	コロナ感染拡大が減少し100%の対面授業を開始 遠望橋停留所発戸塚駅行を新設(11便)一般客対応 戸塚駅8番線にて 学生の並び列を変更 (学生と一般客分離)
2022年11月12日～改正増便ダイヤ	履修者数増により、 輸送力の強化 を図る 戸塚駅発明治学院大学方面行(急行)の 中州運用時間を延長 8時台～14時台 59便運行(28便増) 乗車まで約15分(以前30分)
2022年11月23日祝日授業日	初の試みで 休日ダイヤ時 に戸塚駅中州を使用し、平日同様の 運行本数を 急行便で対応 。
2023年1月24日～30日特別ダイヤ	試験期間中は通学時間が通常時と異なるため、特別ダイヤにて 対応。
戸塚駅構内への乗入れ車両数	実車・回送を含む延べ1,436両(対前年136両増) 2019年コロナ前とほぼ同数

* 来春のダイヤは今年の結果をもとに履修者数を参考に発車時間を検討していきます

* 今後の課題として戸塚駅バスターミナル、南門バスターミナルでの混雑状況について検討

2. 警備の体制

		明治学院警備			江ノ電警備
		橋上デッキ			8番乗り場
午前・午後	時間帯	月火木金	水	土	
午前	08:15-11:00	5名	5名	0	3名
午後	12:30-15:00	2名	0	0	3名

3. 定期券販売概数

春 : 3,200	秋 : 3,600
-----------	-----------

4. 学期別曜日別平均退構者数

	月	火	水	木	金	土
春学期	3,266	3,417	1,505	3,903	3,216	891
秋学期	4,685	4,754	3,130	4,502	4,357	685

5. 工夫している点

①. 明治学院警備を配置している時間帯については、各停バスに本学学生が乗車する場合、8番乗り場横の専用待機列（10名*5列=50名）へ学生の誘導を行い、8番乗り場に並んでいる一般の方に優先乗車していただいた後に本学学生が乗車する運用とした。待機している学生が50名を超えた場合、階段には並ばずに橋上デッキで並ぶよう改善した結果、駅周辺を利用する階段を往来される一般の方を妨げることがなくなった。

②. 各停のバス停で途中乗車可能なように各停バスには45名までの乗車としている。急行バスは本学学生のみ乗車するので、満車となる60名までの乗車としている。

③. 警備の方で行列している学生を人数カウントしているため、急行に乗車できない場合、速やかに各停バスを誘導している江ノ電警備と連携して、スムーズに乗車できるよう工夫している。

6. 2023年度に向けて

①. 学生が集中して並ぶ時間帯に急行バスが足りなくなる事があるが2023年度は混雑時間帯の急行バスの増便を江ノ電バスに要望している。各停バスに本学学生が乗車するケースが減れば、一般客の利便性向上に寄与すると考えている。

②. 秋学期の利用実績を元に、A. 授業期間、B. 祝日授業日、C. 定期試験期間に分けて、時刻表を編成するように本学・江ノ電で調整中である。

2023年度学暦	春学期	秋学期
A. 授業期間	4/6-7/22	9/20-1/22
B. 祝日授業日	5/3, 7/17	9/23, 10/9, 11/23
C. 定期試験期間	7/24-7/31	1/23-1/30

